



明治大学校友会

1998年8月

福岡支部だより

● 2号 ●

明治大学校友会福岡支部事務局 / 〒810-0004 福岡市中央区渡辺通4-1-2 セントラルホテルフクオカ内 TEL092-712-1212

支部だよりを校友の「ひろば」に

リビティータワー11月完成



校友会福岡支部支部長
古賀 愛人

「21世紀の大学教育の課題」を正面に掲げ、その建設に当たっている大学当局の前進に合わせ、われわれも校友会福岡支部としての大きな役目を果たしてゆくと共に、これを機会に支部校友の母体を通じて互いに情報を交換し、友情を深め、やがて仕事の上でも協力し合って発展してゆく道を切り拓いてゆきたいものだという理念から「福岡支部だより」を発刊したのですが、目下のところは支部だより誕生の趣旨が支部校友のみなさんにあまり浸透していないとみえて投稿も少なく、担当の編集委員にも大いに頭を悩まして貰っているところです。嬉しいこと、悲しいこと、相談したいこと、力を、智恵を借りたいことなど「支部だより」が校友の幅広い「ひろば」になることを私は心から願って止みません。福岡支部は現在福岡県内10支部（小倉、門司、八幡、若松、戸畑、久留米、大牟田、筑豊、田川）の中心的立場にあって蒲原順次県連会長＝福岡支部顧問、93歳の最長老＝のもとで支部活動と合わせ、県連活動にも力を注いでおりますことはみなさんご存知のことと思いますが、この機会に改めてご報告申し上げておきます。また福岡支部の場合は全国でも稀な「博紫会」という40歳以下の校友による若手の会を組織し、あくまでも福岡支部のなかでの活発な活動を続けてくれています。ご存知でない方もおられると思い、合わせてご報告申し上げます。

政治も経済も、文化も芸術も、大きく変わりつつあるなかで、今の時代は主役が居って演じられてきた歌舞伎のような時代と違って、全員が主役となって演じられているミュージカルのような時代になってきたのだといわれていますが、それだけに次代を背負う人材の育成と生涯教育センターとしての新しい大学の確立をめざすわれらが母校明治のために、校友の一人一人が総力をあげて目的達成のための建設資金400億円のうちの100億円の校友会募金の達成に向けて努力してゆくではありませんか。

現在までのところ校友会募金課での集計では42億3千万円で約42%。あと残す二年有半のなかで残り60%の募金を達成しなければなりません。

募金課での説明によれば全国校友の数は40万人、ただし校友会の名簿に記録されている数は20万人、然し校友会活動に直接関係している校友は8万2千人。

福岡支部の場合は名簿登録者が1,100名、常時総会や忘年会などに参加していただいている校友が130名前後という状態です。

現在のところ50名余の校友から寄付をいただき既に合計1千万円余を大学側に納金しておりますが、あと二年の間に当初計画しました2千万円の金額に向かって努力していきたいものと考えておりますので、校友各位の一層のご協力を改めてお願い申し上げます。

駿河台にひときわ高くそびえているリビティータワー23階の威風は10月末完成、11月22日完成記念式典が行われることになっておりますことを報告して支部だよりの一端と致します。



新年交礼会

1月20日 セントラルホテルフクオカにおいて恒例の新年交礼会が開催され、100名の校友が出席した。古賀支部長挨拶の後、緒方副支部長のユーモアたっぷりの音頭で乾杯をし、和気藹々の懇親に入った。

新入校友の自己紹介、全員に当たる抽選会等で楽しい新春の一夜を過ごし、応援団小石原常任幹事の指導で肩を組み校歌を高らかに唄い、母校の発展と校友の健勝を祈念し散会した。

明治大学校友会福岡支部新年交礼会



古賀支部長挨拶

明治大学校友会福岡支部新年交礼会



県内他支部長挨拶 清末小倉支部長代行

明治大学校友会福岡支部新年交礼会



新入校友自己紹介



緒方副支部長 乾杯の音頭



着席にて懇親会

大学時代の思い出に話がはずむ



小石原常任幹事の音頭で校歌を高らかに!!



愉快的な街にしようよ。

株式会社松本組

Matsumoto

代表取締役 松本優三 (56年・商学部卒)



福岡支部募金状況 (福岡支部扱い分のみ)

ご協力ありがとうございます。
今後もよろしくお願い致します。

■平成10年7月31日現在 (敬称は省略させていただきます)

金200万円	松本 優三 (56商)				
金100万円	古賀 愛人 (18政)				
金60万円	森 泰播 (33営)				
金50万円	三野原和光 (37文)				
金25万円	岩崎 明弘 (34法)				
金20万円	蒲原 順次 (6法)	・緒方 豊吉 (13政)	・木下 健 (28政)		
金10万円	渡 治男 (16専)	・横山 毅 (16法)	・山本 秀雄 (18政)	・池田 五郎 (21法)	
	安永 友儀 (25法)	・小石原英照 (27商)	・萩原 一彦 (28政)	・橋本 敏夫 (28政)	
	奥歯 克彦 (29法)	・上月 武志 (30商)	・塩崎 正臣 (30文)	・長谷川敏夫 (30商)	
	安永富士男 (30商)	・林 文郎 (31工)	・井手 安美 (31工)	・伊藤 文武 (32法)	
	西嶋 宏治 (32文)	・萩原 弘章 (33法)	・武藤健二郎 (33法)	・萩尾 政明 (33法)	
	生田 俊明 (34法院)	・上杉 鷹雄 (34商)	・石井 義孝 (35商)	・梅津 幸弘 (35法)	
	西 敏直 (36商)	・日高 梓 (36商)	・城戸 直樹 (37法)	・佐々木義宣 (37文)	
	笠原 靖美 (37営)	・作野 士郎 (41政)	・野口順四郎 (41法)	・禅院 正隆 (41政)	
	上野 孝幸 (46工)	・橘園 一 (48文)	・善 敏治 (50工)	・矢谷 学 (50法)	
	本田 博志 (52法)				
金5万円	国松 弘 (11商)	・竹田 醇 (11政)	・坂本 秀信 (16商)	・熊手 睦 (18政)	
	宮本 一安 (24工)	・平山 又生 (25法)	・柴田 涉 (26法)	・建川 聡 (28政)	
	原 弘二郎 (28商)	・実淵 正人 (29商)	・橋本 徹彦 (30政)	・田中 勝美 (31政)	
	田中 久也 (33文)	・野田 幸生 (33法)	・倉元 啓之 (33政)	・住中 義彰 (33営)	
	井本竹次郎 (34営)	・坂井 武敏 (34法)	・木曾 厚三 (34商)	・田中裕一郎 (35政)	
	藤野 勝也 (36法)	・安武 秀忠 (37商)	・古賀 徹也 (37政)	・上田 誠三 (38工)	
	徳田 昭寛 (39農)	・安部 栄一 (39商)	・新開 恵之 (41政)	・佐藤 剛 (45政)	
	鮫島 俊隆 (48政)	・石橋 哲理 (48工)	・花田 重人 (49政)	・遠藤 勝也 (57政)	
金2万円	明石 貞久 (41工)	・和泉周一郎 (45工)			
金1万円	榊 光蔵 (8商)	・広瀬 梓 (29政)	・松尾 善勝 (38法)	・山内 要明 (51工)	
	松本 靖朗 (59政)				
金5千円	近藤 公男 (34工)	・園田 博茂 (36商)	・末永 節子 (44営)		

明治大学創立120周年記念事業募金

Renaissance 21

明治大学創立120周年記念事業募金

Renaissance 21

◎福岡支部募金委員会よりお知らせとお願い

平成9年4月より福岡支部の校友会会員の皆様、明治大学創立120周年記念事業に関する募金のお願いをして参りましたが、皆様方の深いご理解と多大なご協力を賜り、11月末日現在、約1千万円の寄付金をお寄せ頂きましたことをご報告申し上げますとともに、厚く感謝申し上げます。

明治大学募金室には速やかに送金させていただきました。

右記に福岡支部会員の寄付者一覧表を掲載(福岡支部扱い分のみ)致しましたが、当福岡支部の募金目標総額は2千万円となっておりますので、この目標額を達成するにあたり、福岡支部会員の皆様方をはじめ、企業、法人の方々からのご寄付を重ねてお願い申し上げます。

なお、募金予約申し込みも受け付けておりますので、事務局までご連絡をお願いいたします。

◆福岡支部募金要項

- ①募金目標額 2,000万円
- ②募金の種類 (a)個人寄付 1口5万円
(一口以上お願いします)
(b)法人寄付 1口の金額は特に定めなし。

③募集期間 平成9年4月1日より3年間

- ④払込方法 下記の銀行及び郵便局の口座に払い込んでください。
振込手数料は振込人負担でお願いします。

⑤払込口座

口座名 明治大学校友会募金委員会
会計 城戸 直樹

●福岡銀行 香椎支店
普通預金 No.1961181

●西日本銀行 香椎支店
普通預金 No.1455201

●福岡シティ銀行 香椎支店
普通預金 No.1328625

●福岡香住ヶ丘郵便局
記号番号 01790-4-52887

⑥分割払の取扱い

分割払の取扱いをしておりますので、払込取扱票の通信欄にご記入ください。
又は事務局までご連絡ください。

明福ゴルフ会

第13回明福ゴルフは平成10年3月13日大博多カントリークラブに於いて5組20名で行われた。前回積雪の為に中止になりましたので、再度大博多カントリークラブにて開催することになりました。成績は次の通りです。

	グロス	ハンディ	ネット
優勝	末広正雄 (昭35商)	82	10 72

福岡県駿台ゴルフ会

第27回福岡県駿台ゴルフ会は平成10年5月21日浮羽カントリークラブに於いて福岡支部が担当で開催した。福岡支部より15名が参加し、総勢23名6組にて行われた。

成績は次の通りです。

	グロス	ハンディ	ネット
優勝	矢谷 学 (福岡支部昭50法)	95	25.2 69.8
準優勝	塚本喜博 (久留米支部昭39法)	85	13.2 71.8
3位	重枝雅彦 (久留米支部昭45文)	93	19.2 73.8

◆東京六大学OBゴルフ大会

第2回福岡地区東京六大学OBゴルフ大会は平成10年4月21日玄海ゴルフクラブに於いて開催された。平成9年11月13日第1回大会において団体戦の優勝校早稲田大学が当番幹事となり、前回同様早稲田大学、法政大学、立教大学、明治大学の4大学で行われた。明治大学は12名参加し、総勢36明9組で各組4大学1名ずつで1組となり、アウト・インに分かれてスタートした。プレイ終了後表彰式と懇親会が、クラブハウスにて行われ、今回の席は大学別にならず、組合せ別となり親睦を深めることができた。

個人戦の優勝は藤田康之校友でありました。団体戦は残念ながら準優勝となりました。

	グロス	ハンディ	ネット
準優勝	坂井武敏 (昭34法)	86	11 75
3位	作野士郎 (昭41政)	94	19 75

今回は、久しぶりに古賀愛人支部長も参加していただき、楽しいゴルフ会になりました。次回は12月に忘年ゴルフ会を開く予定です。

次回は筑豊支部と田川支部が共同で担当していただき今秋開催されることになりました。



団体戦の成績は、次の通りです。優勝立教大学360.4、準優勝明治大学366.0、3位法政大学368.8、4位早稲田大学374.2。

ハンディの算出方式はダブルペリア方式とし、団体戦は上位5名のネット合計での成績で決定した。次回は来春立教大学の当番幹事で開催されます。



お目ざめは

フクオカのセントラル
(市の中心)



セントラルホテルフクオカ

〒810-0004 福岡市中央区渡辺通4丁目1-2 (九電ビル横) ☎092-712-1212

●ご予約 ☎092-712-5489

支配人 石井 義孝 (昭和35年 商学部卒)

- 13F/オーロラランドバス(展望大浴場・サウナバス)
- 4~13F/客室(シングル・ツイン)275室・収容人員370名
- 3F/宴会場・結婚式場・会議室
- 2F/季節料理「しげ富」・純中国料理「蘭蘭」
- 1F/ロビー・フロント・コーヒーラウンジ・駐車場
- B1F/名店街(セントラルスクエア)

平成10年定時代議員総会

平成10年5月24日(日)法学部10号館140番教室において開催された。県内各支部より大牟田の山崎支部長を初め11名(福岡支部からは矢谷常任幹事)が出席した。

会長挨拶の後、学校側から理事長・総長・学長の挨拶があり、120周年記念事業の募金等の進捗報告、農学部の新学科を創設、明治高校の新用地取得の件等々の報告があった。続いて大学親子三代卒業生表彰式が行われ埼玉県与野支部田中一家、北海道釧路支部根津一家が表彰され感謝の挨拶をされた。

代議員1,181名中625名の出席が確認され議事に入った。

県連合会

福岡県連合支部総会は、6月6日久留米支部のお世話で、久留米「創世」に於いて開催され、福岡支部からは30名が出席をした。総会は紺笠久留米支部長の開催の挨拶で始まり、蒲原順次支部長の代理として緒方福岡支部副支部長が挨拶された。

議事審議は無事終了し、来賓として学校側から寺本寿郎理事、校友会から古賀愛人副会長が挨拶された。懇親会に移り、



緒方福岡支部副支部長 挨拶

全国校友 青森大会

「おお明治 縄文の里 ねぶたに燃えて」

今年の全国校友大会は、東北の3大祭り「ねぶた」の青森市の青森市文化会館で8月2日青森県知事等の来賓列席のもと開催された。福岡からは古賀支部長が、大会顧問として出席された。福岡県連合支部として29名が、当日福岡を出発したが、青森空港上空天候不良の為着陸できず、秋田空港へ回送された。急遽バスをチャーターし青森へ向かったが、大雨の影響の為7時すぎに青森市内に到着し、校友大会式典、懇親会には出席できず、今回の最大の目的であった「ねぶた」



前夜の雨で傷んだ箇所を修理中

会務・決算報告、事業計画・新支部の承認(米沢・松戸・小山の3支部)役員並びに会長委嘱代議員の選任等が審議された。校友会・大学万歳の後、応援団の音頭で声高らかに校歌を斉唱し無事総会は終了した。会場を記念館にまだ残っている体育館で懇親会が行われ、各支部それぞれに、懇親を深めた。

当日神宮球場で行われていた6大学野球は優勝決定の日であり明治リードの情報が入るたびに歓声があがり、決定の後は優勝祝賀会の様になった。2期工事で取り壊される体育館で最高の思い出となる総会懇親会であった。

久留米支部の石橋広一校友が「ワインを楽しむ」のタイトルでワインの楽しみ方と、おいしいワインの紹介があり早速乾杯し会食に入り、ワイン片手に校友それぞれ懇親を深めた。

久留米支部の方々の心行くもてなして時のたつのも早く、福岡支部小石原常任幹事の音頭で校歌を高らかに斉唱し、大学・校友会万歳で懇親会はお開きになった。



ワインで乾杯

も運行終了間際の小屋に帰るのを見物するに留まった。雨天の中運行された「ねぶた」に岡野理事長等もはねとの衣装で参加されたとのことであった。

翌日、小倉支部・筑豊支部のメンバーも合流し、八甲田山、奥入瀬渓流、十和田湖、恐山とみちのく下北の夏の旅を楽しんだ。宿泊先の薬研温泉では、来年の全国大会を開催する東京の中野支部菊池健吉支部長の米訪を受け、次はリパティータワーで再会することを約束し、懇親の宴で大いに盛り上がった。



十和田湖畔での記念撮影

九州明建会総会開催

去る6月13日(土)セントラルホテルフクオカに於いて、第17回九州明建会の総会を開催致しました。この会は、全国の明治大学工学部建築学科卒業生で組織しています明建会の九州会です。会員240名と建築学科以外の学部卒52名の特別会員で組織しています。毎年、大学から恩師をお招きして記念講演をしていただき、懐かしい学生時代の講義の香りを楽しんでいます。その後、楽しい懇親会を行っています。今年度は40名近くの参加をいただきました。例年40名を超える会員、特別会員の皆さんと明治大学を楽しんでいます。今年のゲスト教授は、建築経済の徳永勇雄名誉教授でした。講演の演題は、「近代建築の誕生とバブル崩壊に至る20世紀の建築を総括する」でした。「学生時代にこれほど真剣に講義を聞いていたらもっと成績がよかったのでは……」と参加された方の感想

博紫会(3月に臨時総会を開催)

新会長には、鈴木氏が就任

明治大学校友会福岡支部の若手組織・博紫会は3月5日、役員改編にともなう臨時総会を開催。新会長として、これまで副会長の立場から会の活動を支えてきた鈴木弘幸氏の就任が承認された。

当日は、役員をはじめ会のメンバー約40人が参加。開会に当たってまず、本田氏があいさつに立ち、来年開催されるマンドリン演奏会など、会として取り組むべきことへの協力をメンバーに要請。続いて、執行部が会長交代にともなう議案を提出。満場一致で鈴木弘幸氏の第3代目会長就任が承認された。さらに、組織の一部改正や新役員などが提案され、いずれも承認。鈴木氏のあいさつの後、臨時総会を終了。続いて、懇親会へと移った。

懇親会では、本田氏への記念品の贈呈があり、本学のOBで陶彫作家の北岡秀雄氏の作品が贈られた。約2時間にわたって開かれた総会、懇親会も最後は校歌を声高らかに斉唱して解散した。

尚、博紫会の新役員は次の通り。

会 長	鈴木弘幸 (56, 政経)
副 会 長	緒方弘臣 (60, 法) ・高野礼子 (H元, 法)
事 務 局 長	塚本弘慶 (H2, 経営)
事務局長代理	赤坂幸哉 (60, 政経)
会 計	奥村洋介 (H4, 商)
監 査	斉藤博文 (H元, 文)
幹 事	松本優三 (56, 商) ・松本靖朗 (59, 政経)
幹 事	森山泰行 (H2, 商) ・逸見明正 (H6, 商)
	菊地富雄 (H6, 政経) ・牛島さおり (H6, 商)
	遠藤美紀 (H8, 文)

が聞かれました。それだけ興味深いお話でした。最近、他の学科卒業の方も沢山出席されるようになり、交流の輪が広がっています。参加ご希望の方はぜひ事務局の善までお声をお掛け下さい。今年ご参加の皆様、ありがとうございました。来年も宜しくお願い致します。来年は、会員名簿の改定を考えています。建築学科のご卒業の方の情報をぜひお寄せ下さい。一人でも多くの卒業生を探しています。皆様のご協力をお願い申し上げます。

九州明建会総会



徳永勇雄名誉教授

●新会長インタビュー

平成元年に発足した博紫会も、早いもので10年を迎える。設立当初から会に参加している鈴木弘幸氏が今回、第3代目の会長に就任した。

「もともと、明治の若手OB・OGが気軽に集まることのできるというのが、会の原点。しかし、最近では会に顔を出すメンバーも固定化している面もあります。そこで、もっと若い人たちにも参加してもらえよう、会を盛り上げ、若手へと橋渡しができるようにしたい」

鈴木氏はカルガリー冬季オリンピックに、アイスダンスの日本代表として出場。そのキャリアを活かして、福岡のスケート界の若手育成のためのコーチとしても多忙な毎日を送る。

「スケートの強化合宿は、今がたけなわ。さらにシーズンにはいると選手権大会などが続きます。そんなこともあり、会の活動も十分でないかも知れません。その点は周りの協力を得ながらカバーしていきたいと思っています。来年2月にはマンドリン演奏会もあります。今度の演奏会も前回同様、成功するように博紫会でもできるだけのことをしていきたい」

●博紫会有志、少ない会費で、ざっくばらんに語り合う

博紫会有志の呼びかけでメンバー10人あまりが集まり、6月26日の夕方からセントラルホテルフクオカの1Fラウンジで交流会が開かれた。

特に目的を設けず、少ない会費で、ざっくばらんに飲んで近況を語るといった、博紫会の原点のような集まりに出席者の評判も上々。今後も、このような集まりを開いていきたいという声が大勢を占めた。

博紫会有志では不定期ではあるが、今後はより多くの会員にこのような交流会の案内を行っていく予定。みなさんも気軽に参加してみてください。

福岡支部の歴史

福岡支部の歴史は古く、大学創立で20周年を祝して明治34年福岡東中洲で産声をあげました。当時卒業生は116名で、全国第5位であったそうです。現在大学で把握している福岡県内の卒業生は4,500名で全国第7位であります。大学創立120周年の年は支部創立100周年でもある訳です。これを機会に支部の歴史を纏めなければと考えております。今回は支部の歴史年表を作成致しましたが、より充実した内

●福岡支部の歴史年表

明治34年 福岡支部設立
大正年間田辺秀雄支部長就任
昭和10年 毛利淳一郎支部長就任
昭和25年 支部名簿作成登録会員131名
昭和27年 阿部暢太郎支部長就任
昭和28年 筑前会水害奉仕
昭和29年 川崎力三支部長就任
昭和29年 全国校友福岡大会開催於大博劇場・平和樓
昭和36年 全国校友福岡大会開催於農業会館
昭和36年 マンドリン倶楽部演奏会開催於電気ホール
昭和48年 山崎鋼秋支部長就任
昭和50年 支部名簿作成登録会員497名
昭和54年 明治大学創立100周年記念事業
植村直巳の記念講演開催於国際ホール
昭和55年 支部名簿作成登録会員613名
昭和56年 応援同志賀島で合宿・発表会メルパルクホール
昭和61年 全国校友福岡大会を県内9支部合同で開催
於メルパルクホール・ホテルニューオータニ
昭和61年 県内校友名簿作成登録者2,500名
昭和61年 韓国同窓会との交流始まる・訪韓

容をするため、歴代支部長に関する資料や写真、様々な会合の記録・資料・写真を事務局にお貸しいただきたいと存じます。また各界各分野で活躍されたOBのエピソード等々是非ご連絡いただき、皆様方にご紹介したいと考えています。特に校友相互の親睦のみならず昭和28年筑後川水害復旧等に活躍した「筑前会」に関する資料等を是非お願いいたします。

昭和61年 グリークラブ福岡演奏会共催於電気ホール
昭和61年 県連合支部設立・山崎鋼秋支部長に就任
昭和62年 マンドリン倶楽部演奏会開催於福岡サンパレス
昭和63年 山崎鋼秋校友会副会長に就任
昭和63年 木元規矩男支部長就任
平成2年 マンドリン倶楽部演奏会開催於福岡サンパレス
平成2年 博紫会発足会長横田耕治就任
平成3年 蒲原順次支部長就任
平成3年 明福ゴルフ会発足会長森泰播就任
平成5年 古賀愛人支部長就任
平成5年 古賀愛人校友会副会長に就任
平成5年 マンドリン倶楽部演奏会於福岡サンパレス
平成6年 博紫会本田博志会長就任
平成7年 支部名簿作成登録会員1,076名
平成8年 マンドリン倶楽部演奏会
於アクロス福岡シンフォニーホール
平成8年 明治大学120周年記念事業
福岡支部募金委員会発足
平成8年 明福ゴルフ会小石原英照会長就任
平成9年 広報委員会発足伊藤文武委員長就任
支部だより創刊号発刊以後年2回発刊
平成10年 博紫会鈴木幸幸会長就任

支部の歴史に関する資料や写真をお持ちの方

是非、事務局にご連絡下さい。掲載させていただきます。



明治大学筑前会水害奉仕隊記念 (昭和28年7月25日)
大野伴睦氏を囲んで
西嶋宏治氏 (32文) 提供

株式会社 林 組

代表取締役 林 文郎
(昭和31年工学部建築科卒)

福岡市中央区赤坂3丁目6-35
TEL 092-731-1215/FAX 092-731-1216



威容を誇る明治大学リバティータワー（正面）

リバティタワー完成へ！ 竣工記念イベント決まる

9月16日の竣工式を皮切りに

21世紀、明治大学の教育・研究の拠点となるリバティタワーが、いよいよこの9月に完成する。着工から3年有餘、建物は初階建ての姿を現し工事は最終段階に入っている。9月16日の竣工式をはじめとして、明大では、完成を記念して校友や関係者に向けた次のような各種イベントを企画・立案し、総意その準備に取り掛けている。

現在予定されている「明治大学創立120周年記念館リバティタワー」竣工関連行事で、広く校友等を対象とした大規模な催物が次々あがる。「竣工記念イベント」である。

○竣工記念イベント○

1. 竣工式

1995年11月11日に行われた「記念館でまなライイベント」を継承するとともに、21世紀に向けての明大の姿を卒業生・父母・地域住民等の皆さんに広く公開し、明大へのより一層の理解とコミュニケーションを深めていくことを目的としている。

2. 実働期日

1998年11月22日（日）
但し、「明治大学歴史展」は11月19日（木）から24日（火）



吉原坂下より右側面を昇上げる

- の間に各自の月曜日は閉場）行われる
3. 会席
明治大学リバティタワー
4. イベントの概要
- ◆第1回ホームカミングデー（対象）
卒業後30年～1968（昭和43年）卒業生を中心とした校友（1968年卒業生には別送案内状を送付します）
※ホームカミングデーは来年度以降も継続して開催（式典・記念講演）
- ◆対象
校友、学生、父母、一般
- ◆開催
学術・文化・芸術・スポーツの四分野
- ◆開催地
阿久賀、三軒茶屋、渡辺正行、大塚初重、各氏ほか著名OBを予定
- ◆受講料
2講座で3千円（1講座のみの場合は千円）
- ◆リバティタワー施設見学会
- ◆アトラクション
学生・OB音楽団体演奏等
◆福引
豪華景品用紙1枚2千円（空くじなし）
- ◆全国物産展等
- ◆創立120周年記念金書付者銘板除幕式（本年3月までの個人5万円、法人・団体10万円以上の寄付者を顕彰した第一期銘板除幕式）
- ◆明治大学歴史展
明大創立以来の歴史を辿り、新構想の種ごもる（開催場所）
23階・岸本誠造記念ホール（入場無料）
※以上の竣工記念イベントに際してのお問い合わせについては、下記まで
- ☆第1回ホームカミングデー・アトラクション、福引・教育機関部校友展
03-3296-4331
☆立寄講座
03-3296-4333
☆教育機関部事務課
03-3296-4333
☆銘板除幕式
募金班
03-3296-4008
- ☆明治大学歴史展
歴史編纂事務局
03-3296-4085
なお、この催しの行事予定については次のとおり。
- 竣工式○
▽日時＝9月16日（水）
午前11時から
午後1時から
- 竣工祝賀会○
▽日時＝10月18日（日）
午後1時から
- ▽目的＝建設、アトワークの披露等
- ▽内容＝①アトワーク除幕式（記念講演会（パリス二大名誉学長で仏法裁判官のシャック・ロベール氏、明石康・元国連事務次長、中村謙二郎・明大名譽教授による演説を予定）②施設見学会（祝賀パティー）
※なお、アトワークは明大出身の著名な芸術家による次の3点である。
1. 松井康成氏（陶板）
2. 伊藤紫虹氏（日本画）
3. 藤原隆氏（人間国宝）
の陶板画（未来へ）

明治大学福岡県父母会総会

父母会総会が6月10日ホテルステーションプラザで開催され、校友会として福岡支部の緒方副支部長・小石原常任幹事・石井事務局長が出席した。大学からも多くの先生方も出席され現役の学生に対する進路指導等の話題で有意義な懇親会となった。

9月に行う福岡支部の総会に帰省中の現役学生の

参加を打診したところ、快く了承いただいた。校友会、父母会、現役学生が一体となって明治大学の益々の発展が期待される。支部としても、福岡での就職を希望する学生に適切なアドバイスを与えるつもりでありますので皆様方の御協力をよろしく願いたします。

すたんどばーA

〔タイ国に関する事なら〕
何でもご相談下さい。

〒810-0801 福岡市博多区中洲4-1-24
☎ 291-0325

政経41年卒 作野士郎

私たちは新しいメディアの可能性を迫ります。

Planning

福博総合印刷株式会社

〒812-0043 福岡市博多区堅粕3丁目16番36号
TEL.092-451-2989（代）

東京六大学比較表

学校名	明治	法政	慶応義塾	早稲田	東京	立教
学生数	3万4546人	2万7789人	2万7805人	4万2515人	1万6179人	1万2903人
女子学生率	22.7%	24.3%	27.2%	23.8%	17.1%	42.3%
偏差値	64	62	71	68	70	65
年間の学費	108万9000円	97万円	106万7530円	105万5600円	74万4200円	112万7500円
シンボル	リパティータワー	学生会館	図書館旧館	大隈講堂	安田講堂、赤門	イチョウ並木
最近の話題	リパティータワーが今年9月に完成	名物教授田島陽子氏が今年から休学	巨人入団の高橋選手が大フィーバー	昨年の早稲田祭がトラブルで中止に	岡田教授のオタク学が注目を集める	五輪女子アイスホッケー選手を輩出
〈野球部関連項目〉						
ライバル回数	——	★★★★	★★★☆☆	★★★★☆	★☆☆☆☆	★★★★☆
創部年	明治43年	大正4年	明治25年	明治34年	大正6年	明治42年
通算成績	917勝642敗78分	905勝651敗91分	911勝643敗71分	959勝582敗71分	223勝1222敗50分	689勝864敗79分
優勝回数	29回	37回	28回	31回	0回	11回
有名O.D. (敬称略)	高田繁、星野仙一、広沢克、川上憲伸	田淵幸一、山本浩二、江川卓	藤田元司、高木大成、高橋由伸	広岡達朗、山倉和博、小宮山信	小林至	長嶋茂雄、大沢啓二、長島一茂
昨秋成績	7勝6敗1分	10勝2敗	8勝5敗	7勝5敗1分	2勝9敗1分	3勝10敗1分
チームカラー	守りの野球	投手王国	先発投手と心中	つなぐ野球	全員野球	継投策
チームの見どころ	歴代2位の記録持つ小笠原の専三振	六大学記録150kmを誇る矢野の快速球	甲子園アイドル松尾、山本の先発陣	藤井、西牧ベストナインバッテリー	22年間続く対明大戦88連敗記録打破	黄金期復活へ改革3年目。結実の時
キーマン	岩本裕治	矢野英司	松尾洋和	松瀬大	氏家修	赤尾秀幸
※学生数、女子学生率、偏差値、学費は79年度調べ。また偏差値、学費は法学部調べ。	いわもとゆうじ文3山梨学大附高出内野手。昨秋の経験は今年に生かす。だが今年にいきなりクリンアップされた。「速く飛ばす打撃に注目してほしい」。	やのえいじ4年横浜高出投手。六大学最速150kmを誇る直球は健康に。プロの目に在りつけにする黄金の右腕は、神宮マシンドと化す。「スピードは誰にも負けません。たくましく勝負します」。	まつおひろかず4年長崎北陽台高出投手。昨秋ケガから復活し最優秀防御士の座に。あとは伝家の宝刀「スライダ」のやいばを研ぎ、キレ味を取り戻すだけだ。制球力抜群の「小気味いい」投球を見せる。	まつせひろし4年宇和島東高出内野手。昨秋V奪回へ、勝負を張り上げた声援をけん引する。打撃は持ち味の角打法は「3年間やってきたこと全てを見せます」。	うじいえおさむ4年仙台二高出投手。昨秋は1年ケガで痛めた肩も完治した。今季はMAXの直球と必殺のスライダで「ガンガン押します。完全復活した姿を見てください」。	あかおひでゆき4年星林高出外野手。昨秋からクリーンアップを打ち出場で合計70、安打数68は現役最多。身上走で走塁を全に活躍を魅せる。「一生懸命な姿を見てください」。

今春、見事に30回目の優勝をはたす!

「明治大学校歌」誕生

「♪～白雲なびく駿河台～」と入学式や卒業式等の式典はもちろん、明早戦などでも必ず耳にする我が明治大学校歌。その誕生のきっかけは明治40年の校歌懸賞応募に遡る。当時は旧制高校の寮歌が一般にも流行して多くの人々に愛唱されており、学生たちの学友活動やスポーツが盛んになる中で、主要私立大学にも校歌をとという声が大きくなっていった。明大では4年後に創立30周年を迎える時期であり、祝典で校歌を披露し、その存在を内外に知らせようとしていた。募集は一般公募で、審査には職員と講師が当たったが当選作はなく、そこである二人の審査員の手で最初の校歌「とよさか昇る」が作られたのである。祝典ではそれが披露されたが評判は芳しくなく、正式には認められず立ち消えになってしまった。この他岸本忠雄氏の発意により作られた校歌もあったが、こちらの出来も思わしくなく発表には至らなかったらしい。

その後二度・三度と公募したが、相応しい作品が得られず、大正9年、武田孟・牛尾哲造・越智七五三吉を中心に校歌が作られることとなった。作詞は当時熱血詩人と呼ばれていた児玉花外氏に依頼し、児玉氏も「自分の晩年を明大校歌によって飾りたい」と快く承諾して漢詩風の詩を作られた。原文は新進気鋭の山田耕樟氏のもとに持ち込まれ、さらに西條八十によって筆が加えられた。これに当初ベルギーオリンピックへ派遣する日本選手団のために作曲中だった「青年の歌」を急遽編曲し、あの「白雲なびく駿河台」が生まれたのである。

「白雲なびく駿河台」は「明大ハーモニカソサイエティー」結成記念公演で演奏され、それが校歌として社会的に公表された最初だったそうである。

「参考文献：明治大学百年史 第三巻 通史編」

各界各層で活躍中の校友を紹介しす



福岡支部所属で、ひとり芝居「しのだづま考」「山椒太夫」で熱気あふれる、迫真の演技で、高い評価を受けている中西和久氏が、福岡で公演をされますのでご紹介しす。

中西和久ひとり芝居「山椒太夫考」福岡公演

- ・平成10年度芸術文化振興基金助成事業
- ・平成10年度福岡市芸術文化活動助成事業
- ・KBC九州朝日放送創立45周年記念事業

中西和久氏

- 1952年 福岡県生まれ
- 1971年 筑紫ヶ丘高校卒業
- 1976年 明治大学政経学部卒業、劇団「芸能座」入座、小沢昭一氏に師事
- 1977年 「浅草キヨシ伝」(作/井上ひさし演出/小沢昭一)
- 1986年 自作のひとり芝居「火の玉のはなし」を持って全国行脚の旅を始める
- 1987年 西区市民センターにおいて公演(支部より盛花を送る)
- 1991年 ひとり芝居「しのだづま考」の演技で文化庁芸術祭受賞
- 1993年 国際交流基金の文化使節として「しのだづま考」韓国公演
- 1995年 劇団「京楽座」旗揚げ、
- 1996年 「しのだづま考」がNHK芸術劇場で全国放送、収録場所は国指定重要文化財八千代座(熊本県)、「山椒太夫」初演、福岡県文化賞受賞



1997年大牟田市功労者表彰を受け、大牟田大使に選ばれる、イヨネスコ劇場国際演劇祭(モルトバ共和国)、シビウ国際演劇祭(ルーマニア)、大阪シティホールフェスティバル、アクターズフェスティバル名古屋と内外の4つの演劇祭から正式招待を受け公演。

1998年新国立劇場開場記念賛助公演として「しのだづま考」上演、今秋「山椒太夫」がNHK芸術劇場で全国放送予定。今回下記の通り福岡と飯塚で公演がございますので、校友の皆様是非お出かけいただき、応援をお願いいたします。

◆「住吉神社能楽殿公演」

日時/11月13日(金)開場…午後6時半、開演…午後7時
14日(土)開場…午後6時半、開演…午後7時
主催/KBC九州朝日放送、わくわく応援団、京楽座
料金/前売 3,500円・当日 4,000円(全席自由・消費税込)

チケット問い合わせ/ピクニック…092(715)0374

◆「嘉穂劇場公演」

日時/11月21日(土)開場…午後6時半、開演…午後7時
主催/KBC九州朝日放送、筑豊中西会、京楽座
料金/指定席…前売 3,500円・当日 4,000円(消費税込)
自由席…前売 2,500円・当日 3,000円(消費税込)

KBCプレイガイド…092(722)0336

韓国総領事



ソク ヒョン ソクフ 徐賢燮氏

大学院で法学博士の学位を取得した徐氏が韓国の駐福岡総領事として着任。

大韓民国の駐福岡総領事に今年5月18日付けて、明治大学大学院で法学博士の学位を取得している徐賢燮氏が着任した。

徐氏は1944年生まれ。75年に建国大学政外科卒業後外務省に入省。同年12月に駐日本大使館に3等書記官として来日。その後、アムステルダム大学院を修了し、再び88年に駐日本大使館参事官として来日した時に明治大学大学院で国際法学博士の学位を取得。知日派の外交官というだけではなく、94年に

出版した「日本はある(邦訳:日本の底力)」の著者としても知られる。

「明治の大学院ではさまざまなことを吸収させてもらいました。「日本はある」という著書もこの時に得たことをもとに書いたものです。それだけに感謝の気持ちでいっぱいです」

韓国とは距離的にも近い九州・福岡。総領事として、三度目の来日を果たした徐氏の今後の活躍が期待される。



マンドリン演奏会

来年3月11日にマンドリン倶楽部演奏会
会場はアクロス福岡シンフォニーホール

故古賀政男先生が創設、以来、70有余年の伝統をもつ明治大学マンドリン倶楽部の演奏会が平成11年3月11日にアクロス福岡シンフォニーホールで開催されます。

同倶楽部の福岡での演奏会は今回で6回目。ゲストやプログラムの内容などはまだ未定で、詳細が固まり次第、ご案内いたします。同倶楽部はこれまで、部員は男子学生に限ってきましたが、新たに女性部員も加え、新生マンドリン倶楽部としての演奏をお楽しみ下さい。前回同様、演奏会を成功に導くために、校友会のみなさまのご協力をお願いします。

名簿作成

校友会福岡支部名簿を、3年ぶりに更新作成いたします。総会案内に同封致しました葉書に詳細記入の上、必ずご返送をお願い致します。充実した名簿にする為皆様方のご協力をよろしくお願い致します。

未加入等の校友がおられれば、支部事務局 石井事務局長迄ご連絡下さい。

明治大学校友会福岡支部

◆事務局 福岡市中央区渡辺通4-1-2

セントラルホテル内

TEL 092-712-1212

FAX 092-761-8980

編集後記

福岡支部だより第2号1998年夏季号をお届けいたします。巻頭の支部長挨拶にもございますが「支部だより」を校友の「ひろば」とのコンセプトで編集をして行く所存です。福岡支部の歴史は大変古く、明治34年に設立され、卒業生も関東周辺県を除けば最大の数に達しています。支部だよりを通じて校友各位の交流・情報交換・互いの切磋琢磨していきたいものです。長い歴史を誇るわけですので、是非記録を整理しなければと考えております。是非ご協力をお願いいたします。

校友紹介のコーナーでは、今回はひとり芝居の中西和久氏、韓国駐福岡総領事の徐賢燮氏のお二人をご紹介させていただきました。各界各層で元気よく明大健児の意気高く活躍されて方が居られましたら、

是非ご紹介をお願いいたします。また、新しい会社を設立したとか、ユニークな経営をしているとか、明大OBには特別のサービスをしていただけるお店や、ゴルフ場等々ありましたら、併せてご紹介させていただきます。

校友会報より創立120周年関連記事の記事を掲載させていただきました。これからも支部の皆様に必要な記事や連絡等も掲載させていただきます。

明大野球部は今春見事に30回目の優勝を飾りました。明大スポーツは年7回発刊され年間4,000円で購読できます。興味のある方は明治大学体育会機関紙(03-3233-3760)に直接申し込んで下さい。

支部だよりは校友の皆様方をつなぐ情報誌として活用していただくためご提案、ご投稿をお待ちしておりますので、よろしくご協力をお願い致します。

明治大学校友会
宅建業者の会

明宅会

●校友会同業者及び関連業者のご入会を歓迎します

事務局/日興開発(伊藤)
TEL 281-4144・FAX 291-7331

イースタン産業(株) 野口 順四郎(昭41法卒)
古賀企画 吉田 喜行(昭45営卒)
(株)さとうベネック 高園 義郷(昭42文卒)
清水建設(株) 鈴木 克雄(昭33商卒)
しみず住宅(有) 清水 保一(昭34法卒)
(株)大 央 松岡 芳之(昭32商卒)

東急建設(株) 鐘ヶ江 哲也(昭49工卒)
都市開発ホーム 吉田 英毅(昭42法卒)
日興開発(株) 伊藤 文武(昭32法卒)
(有)福丸土地 森山 峰昇(昭28商卒)
名陵建設(株) 末永 充彦(昭43法卒)

[五十音順]